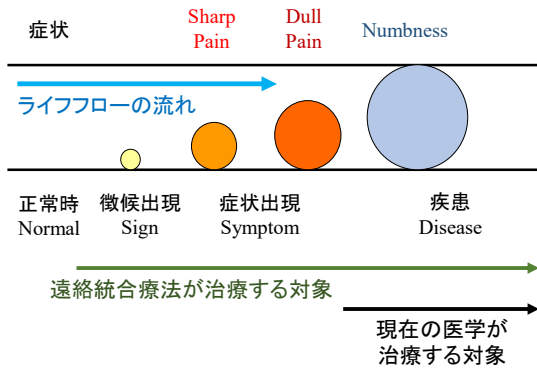


遠絡統合療法 基礎医学セミナー

2-a 基礎知識

1

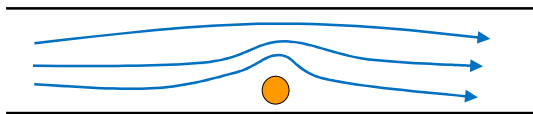
痛みの病理



2

症状の表現

痛み (Sharp pain: 鋭い痛み)



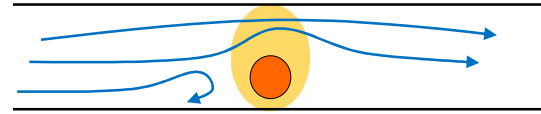
流れの乱れ、圧の上昇 ▶ 痛みの発生

「実」という表現をする

3

症状の表現

痛み (Dull pain: 重み)



流れの乱れ、圧の上昇 ▶ 痛みの発生

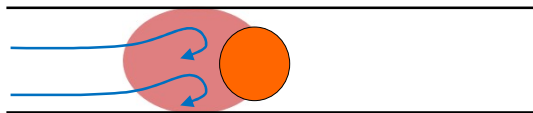
流れの停滞、圧の上昇 ▶ 重みの発生

「実」という表現をする

4

症状の表現

痺れ (Numbness)



流れの停滞、圧の上昇 ▶ 重みの発生

流れの途絶(不足) ▶ 痺れの発生

「虚」という表現をする

5

実と虚

6

6

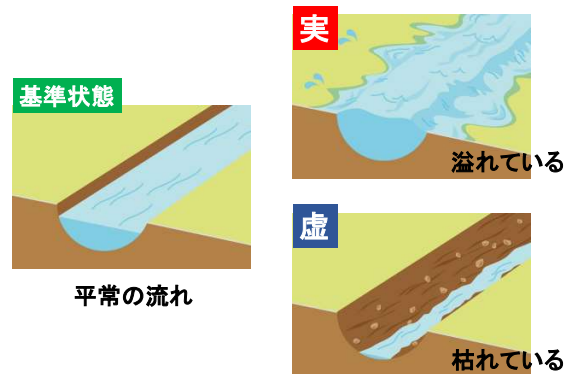
実と虚

標準となる状態と比較して:

1. 「実」とは・・・病因となる「何か(病邪)?」溜まった(膨らんだ)状態。
2. 「虚」とは・・・「エネルギー(気)?」が不足している(萎んだ)状態。

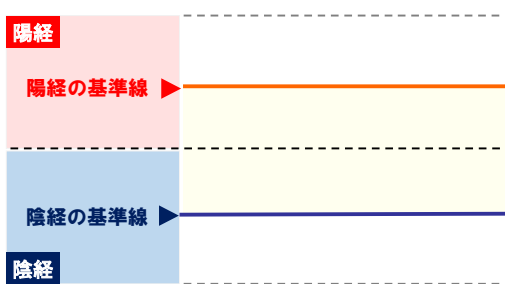
7

実と虚



8

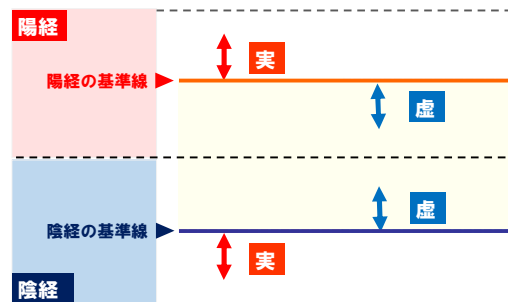
陽経と陰経の正常な状態のイメージ



9

9

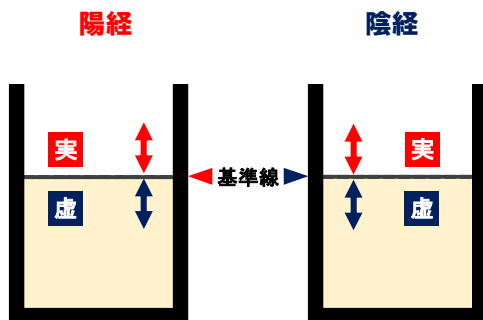
陽経と陰経の実・虚のイメージ



10

10

実と虚のイメージ



11

11